



## 1 看護職キャリア支援センターからのお知らせ

**ラダー認定審査が始まります！！ 申請に向けての準備を始めましょう！**

2017年も残すところあとわずかとなりました。今年は JUMP 更新に関連した新しいシステムが次々と導入された画期的な1年であったと思います。皆様、大変お疲れさまでした。

ラダー認定審査は、「高い看護実践能力をもつ看護師」を育てるために、ラダーごとにレベル目標を定め、その目標到達を確認し実践能力を保証することを目的に実施します。ラダー自己評価票及び所属部署意見書は今年度から JONNAVI への入力に変更になる予定です。(詳細は看護職キャリア支援センターからのお知らせがあるまで、お待ちください。)ラダー認定審査に向けて、ラダーファイルの整理(各研修のレポートや採点結果を確認)や評価票の見直しを始めましょう。

### ◆各ラダー認定審査のスケジュール

ラダー	ラダーⅣ認定審査	ラダーⅢ認定審査	ラダーⅡB認定審査	ラダーⅡA認定審査	ラダーⅠ認定審査
評価方法	面接・書類審査	面接・書類審査	書類審査	書類審査	必要研修合格
12月 下旬	書類審査用ラダーファイル提出				
1月 上旬	認定評価面接	書類審査用ラダーファイル提出	認定申請に向けた準備開始	認定申請に向けた準備開始	
	中旬	認定評価面接	各認定申請チェックリスト提出	各認定申請チェックリスト提出	
2月 上旬					
	中旬		ラダー認定審査		

## 2 ラダーⅣ認定者からのメッセージ

第2回目の今回は、平成28年にラダーⅣの認定を受けたBさんをご紹介します。

**所属部署の看護師長からの推薦文** Bさんは仕事にも育児にも一生懸命、積極的に取り組んでいます。今年度は部署の安全係として、医師や多職種とQSセンター等との調整役も担っている、とても頼もしい存在です。



### ★★★Bさんからのメッセージ★★★

マネジメント研修【3】では、患児に焦点を当て、安全安楽に入院生活が送れるように他部署との連携を行いました。実践教育研修【3】では部署内のスタッフに焦点をあて、成人教育を行い看護の質を向上させる活動を行いました。両研修共、今の私の看護実践の基本となるような研修であったと思います。また、スキルアップ研修は、研究計画書の作成・倫理審査・査読まで研究の一連の流れを学ぶことができました。そして取り組んだ研究を学会で発表することができ自信につながりました。どの研修も、始める前には大変というイメージが先行してしまい、研修に取りかかるまでに時間がかかってしまいましたが、師長・主任の手厚いサポートのおかげで研修を無事に終了でき、感謝しております。今後は、ラダー研修を受講するスタッフへ自身の経験を活かしサポートしていきたいと思っております。

## 3 J-ARISE 研修のご報告

今月は10月に開催されたラダーⅢ申請者研修「看護展開研修【3】」の報告とラダーⅣ申請者研修「スキルアップ研修【3】」についてご紹介します。

### ラダーⅢ申請者研修 看護展開研修【3】

研修日：10月2日・19日 受講者人数：44名 講義聴講者：4名  
研修内容：大柴幸子看護副部長から「看護研究の概要と研究計画書の書き方」についての講義がありました。その後、事前課題として記載してきた看護研究計画書をグループワークで共有し、研究として取り組むことができるのか、研究方法などについてディスカッションを行いました。

### 研修後の受講生の学び：

- 看護研究を行うことはすごく難しいと感じていたが、講義を聞き看護研究への考え方が変化した。日々の業務の中で、自己が感じている戸惑いや悩み、疑問を意識化することから研究が始まるのだと感じた。
- グループワークを行うことで様々な視点から看護研究計画書への意見をもらうことができ、視野を広げることができ、深い学びを得ることができた。
- 自分の看護研究計画書について語ることで、日々の業務で自分が大切にしていることや気になっていることを明確化していったところが面白かったです。他の部署のメンバーの看護研究計画書を読むこともとても勉強になりました。

事前課題や当日の研修を通して多くの学びが得られたようです。

課題に対する評価のコメントを活かして、更にブラッシュアップして看護研究としてまとめましょう！  
倫理審査を経て実践し、査読審査のある学会で発表した過去5年以内の研究(ただし複数で取り組んだ場合は研究代表者であること)であれば、ラダーⅣ申請者研修 スキルアップ研修【3】修了と認められます！

Excellent!



来年もよろしく  
お願いします！

次回のJ-ARISE通信は2018年3月の予定です。  
看護職キャリア支援センター発行

